

## 第3回V・ファーレン長崎支援会長崎支部会議事録 要旨

日 時：2011年1月11日（火） 19:00～21:00 会場：長崎市民会館第3・4会議室  
支援会参加者：・平鍋公二（会長） ・大山昇（長崎市支部長） ・森崎公彦（事務局長）  
・藤原裕久（運営委員長） 以上4名  
V・V長崎：・菊次勉（専務取締役） 以上1名  
一般参加者：24名

### 議事内容要旨

#### ■19:00：支援会開会

別紙「第2回V・ファーレン長崎支援会議事録要旨」と「第3回V・ファーレン長崎支援会長崎支部会」、「V・ファーレン長崎支援会の活動について」「長崎県のイベント」配布。菊次専務より同日に行われた新運営体制発表についての資料配布と人事・クラブコンセプト・来期方針等について説明。大山支部長より本会の諸注意と説明。運営委員長より会計報告と資料についての説明が行われる。

#### ■19:25～：意見交換開始

##### ・参加者とクラブの質疑応答（「」：参加者からの意見、→：回答）

「増資に個人株主会等の考えは」→現時点では検討していない。

##### ・クラブへの提案事項（別紙参照）

「2月11・12日に長崎県美術館でのイベント開催」

「長崎市市立図書館で検討中のV・ファーレン長崎常設コーナー設置協力」

「NCMによる映像配信」

「支援会によるポスター掲示活動」

「開幕戦紙吹雪実施」

「開幕戦マスゲーム実施」

「クラブ主催によるゲートフラッグコンテスト開催」

「商店街単位での後援会入会」

「チケット購入・販売活動」

#### ■21:00 閉会

上記提案を1月19日（水）開催の運営委員会で協議する事とし、その回答もとイベント準備を兼ねて1月中に第4回支援会支部会を実施する事を確認。更に第4回支援会支部会はこれまでと開催時間帯を変える事で新規の参加者を促す事とする。

以上

V・ファーレン長崎支援会 運営部

### 第3回V・ファーレン長崎支援会長崎支部会議事録

日 時：2011年1月11日（火） 19:00～21:00

会 場：長崎市民会館第3・4会議室

支援会参加者：・平鍋公二（会長） ・大山昇（長崎市支部長） ・森崎公彦（事務局長）  
・藤原裕久（運営委員長） 以上4名

V・V長崎：・菊次勉（専務取締役） 以上1名

一般参加者：24名

#### ●開会（19:00～）

別紙「第2回V・ファーレン長崎支援会議事録要旨」と「第3回V・ファーレン長崎支援会長崎支部会」、「V・ファーレン長崎支援会の活動について」「長崎県のイベント」配布。菊次専務より同日に行われた新運営体制発表についての資料配布と人事・クラブコンセプト・来期方針等について説明。大山支部長より本会の諸注意と説明。運営委員長より会計報告と資料についての説明が行われる。

#### ●意見交換開始（19:25～）

大山支部長

皆さんから踏み込んだ意見をいただいて活発な意見交換をやっていければと思っております。まず、先ほど菊次専務から新運営体制について報告があった訳ですが質問はありませんでしょうか？

一般参加者

増資に関して個人株主会などは想定されないのでしょうか？

菊次専務

現在の所、自治体からの出資という事で話を進めております。将来的にはそれ以外の個人や団体からの協力をお願いするケースはあると思いますが、現在は考えておりません。

大山支部長

他に質問事項はありませんでしょうか？なければ意見交換に入らせていただきます。

一般参加者

イベントや集客に協力という話なのですが、クラブがどんなイベントを企画しているかとか、スケジュールが判らないとどういう物を準備すれば良いのか判らないのですが。

藤原運営委員長

クラブが発表するのが正しいのですが、新体制が整ったばかりの現状では難しいと思います。今は色々準備段階だと思いますので、そういった事を気にせず、まずは企画を発表していただければと思います。

藤原運営委員長

スケジュールについてですが、本来、JFL からの指示で日程発表は不可にも関わらず、年末のサッカー専門誌（サッカーダイジェスト）に 3 月 13 日と掲載されていました。そして、3 月 13 日と言うのはちょうどクラブの 7 周年記念日なんです。2005 年の 3 月 13 日に会見を開いてクラブ名などを発表したんですね。2 年目くらいまではスタッフ内でも祝っていました。これが同じ日に開幕戦と言うのはチャンスだと思っています。

一般参加者

私は長崎県美術館で働いているのですが、2 月の 11 日と 12 日の連休の時にホールが開いているので V・VAREN 長崎に無料で貸し出す事が出来ます。ランタンフェスティバルの期間でもあるので、何かクラブとしてイベントに利用出来ないでしょうか？

また、今日は長崎市立図書館で働いている友人を連れてきたのですが、私立図書館で来年度から V・ファーレン関連の常設展示のコーナーを検討していると言う話があがっているのですが企画内容の段階からクラブや支援会の協力が出来れば PR も出来ると思うのですが。

あと、今日 NCM（ナガサキケーブルメディア）の方が今日はスケジュールが合わなくて支援会に参加出来てないんですが、NCM は V・VAREN 長崎の映像をネット配信（YouTube）する事に協力出来るというお話でした。NCM としてもクラブの公式サイトなどでリンクしてもらえればと言うお話で、部長クラスが会って話し合いも行っていただけるといいます。NCM さんの場合は映像も自社で抑えているし、ネットで PR 出来ると言うのは大きいと思うのですが。

一般参加者

今、Jリーグのチームでも自クラブの映像を YouTube で公開すると言うのが増えていますが、（NCM では）そういう形になるんでしょうか？

一般参加者

NCM のサイトのトップページから YouTube へリンクしてあって、そこで公開しているみたいです。

藤原運営委員長

個人的ですね、開幕戦が 7 周年記念日なのでスタジアムで「7 周年メモリアルミュージアムコーナー」を作れないかと考えていたんですね。歴代ユニフォームや優勝トロフィー、その他のグッズやファン所有のレアアイテム、写真パネルや可能なら映像なども流せないかなと。それを先ほどの美術館でやって、その後その内容から厳選した物を市立図書館さんのコーナーで常設と言うのとかどうでしょうか？

ただ、クラブの協力は無論なのですが、色んな方に呼びかけはしますけど、最初にやろうと言った人間が一番勘かないと上手く回らないと思うんです。そういう負担はあるんですが・・・そういう場合は、皆さん、ボランティア参加って可能でしょうか？そしてクラブの協力は可能なのでしょうか？

一般参加者

今のV・ファーレンと言うのは底辺を広げていく活動が大事だと思う。だから広く浅くという協力が大事なんじゃないかなと思います。広く浅くやりながら沢山の人を巻き込んでいけたら1番良いんじゃないかな。そしてまず始めてみるって言うのが大事なんじゃないですか。

藤原運営委員長

その最初の活動として、このお話はどうでしょうか？私の子供なんかも市立図書館によく遊び行くんですけど、行って見たらV・ファーレンコーナーがあったと言う事が入り口になるって事はないですかね。

平鍋会長

実行可能かどうかと言うのはクラブ側の事情もありますので、ここでの意見を後日クラブに提案して、クラブ側に判断して貰いましょう。その判断に沿って支援会は活動をしたいと思っています。

一般参加者

例年だったら2月の11・12日頃というのは島原のがまだスリーグだと思うのですが。例えばがまだスリーグの開場でチラシ配布や後援会入会用紙を置くなどの活動も必要では？

藤原運営委員長

がまだスリーグの場合はクラブの主宰でないのでスタジアム内で可能なかどうか？以前、サガン鳥栖はスタジアム外でピラ配りをしていて余り効果が無かったみたいです。

チラシやポスターについても、以前参加者からクラブ側が配布してこないという話が聞かれたのですが、例えば支援会でまとめてポスターを貰ってきて参加者に配布などという事は可能でしょうか？

菊次専務

ポスターの場合だとどこに貼る為にどれだけ必要かという事が大事になると思います。クラブとしてはどこの掲示場所に何枚という風に管理していますので。

一般参加者

私の場合、離島の友人に3枚ずつポスターを配っている。どこに貼ってくれとは言わないが、行ってみると彼らはちゃんとどこかに貼ってくれている。そういう配り方もあるんじゃないでしょうか？

菊次専務

出来れば配布リストを作るではないが、「こういう所に貼るので」という形で掲示場所を特定するなりしていただければお分けする事が可能だと思います。

一般参加者

ポスターについては支援会の中で枚数を募って、支援会としてクラブにまとめて貰うという形にしてはどうでしょうか？

大山支部長

支援会としては「こういう事をしたい」と言うのを決めてクラブの方に提案して回答を待ちたいと思います。現在の提案事項は「県美術館のイベント」「市立図書館のコーナー」「ポスターについて」等ですね。

一般参加者

例えばチラシ配布なんかにしても簡単なアンケートと一緒に実施して、どの地区の人間が多いかだけでも割り出せれば効果的な配布も行えるのでは？

藤原運営委員長

今期の公式戦の島原・佐世保開催時に簡易アンケートを実施出来ないかは支援会で検討中です。

一般参加者

後援会についてなのですが、知り合いの方から「商店街での後援会加入が出来ないか？」と言われていきます。商店街での加入の場合、商店街にポスター掲示とかイベント開催など出来るので良いんじゃないかなと思いますか？

藤原運営委員長

そういった件を全て1週間後の運営会議でクラブに提案しようと思います。ポスターについては次回支援会で参加者に枚数を募るという方法で提案します。美術館の件については、がまだJリーグの関係があるので選手などの参加は難しいがグッズ等貸し出しは了承するという事なので、主催に関してはクラブと言う形で支援会が実務を負担する形でやれたらと思います。後援会の商店街加入に関してもクラブ側で持ち帰って検討していただこうと思います。

それ以外にですね、サポーター団体のULTRA NAGASAKIから開幕戦で紙吹雪をやりたいという提案が出ています。それが無理ならメインスタンドを使ってマスゲームを行いたいと。開幕戦という事で盛り上げて観戦者に参加意識を持たせたいと言う事です。

一般参加者

あと、開幕戦限定ではないんですけど、参加意識を持たせる企画という事で「ゲーフラコンテスト(ゲートフラッグコンテスト)」をクラブ主宰で行ってはどうでしょうか？クラブが公式サイトで呼びかけて、作り方なんかも告知して、実際に当日の画像や映像が公式サイトに掲載されると、試合後も試合結果以外をチェックする事が増えると思います。

藤原運営委員長

補足すると、ゲートフラッグと言うのはJリーグの応援では非常にポピュラーなもので、個人がすぐに作れてスタジアムで出せて色々なメッセージを書けるんですね。例えば、アビスパ福岡では大事な試合の時に100本の無地のゲートフラッグを用意して、当日来たお客さんにメッセージを書いてもらう。子供とか大喜びで書く訳です。更に試合後に選手が自分のゲーフラを見つけると、選手がそのゲーフラを自分で持って、その写真が雑誌で表紙になったりする。一体感を作るキッカケになるんじゃないでしょうか？

一般参加者

ゲートフラッグは100円ショップにある物で300円くらいで作れるし、新聞紙を丸めて道具にすればあとはフラッグ部分の模造紙だけで済む。V・ファーレンの試合は新しい観客を呼ぶのは結構懸命だけど、来たお客を満足させると言うのに無頓着な事があるから良いアイデアだと思います。

一般参加者

今期やるのかは判らないがV・ファーレンパークで選手と一緒にゲーフラを作ってというコーナーにするって言うのも手だと思いますし、試合終了後に選手からゲーフラにサインを貰えるとかあれば子供は喜ぶんですよ。

藤原運営委員長

では、この件もクラブに提案させていただこうと思います。

あと一点なんですけれど、例えば支援会で開幕戦に向けてチラシを配布するとしてクラブが作ってくれなければ話にならないし、クラブが毎試合チラシを作ってもらうのは苦しい。その場合、支援会でチラシを作る事も考えないといけないと思うし、その予算どうするのかも考えなければならぬと思うのですが。

支援会は収入源がないので、募金以外に何か必要かなと思います。そこで支援会でクラブのイヤブックを作って、その売り上げを活動予算に回すと言うのを検討したんですね。支援会に似た組織でベガルタ仙台の市民後援会が、運営資金にイヤブック販売をやっているんですよ。オフィシャルイヤブックにして編集などの作業を後援会でやっています。しかし、制作費を考えると400部以上売れないと苦しい。そこまで売れるか掴みきれません。イヤブック自体、本当に皆が欲しいものなのか、必要かと言う問題もあります。

一般参加者

イヤブックに限らず、支援会で資金を捻出する為の事業は必要だと思う。

一般参加者

イヤブックの中身も大事だと思う。マッチデイなんかにも選手の名前や写真が欲しい。

藤原運営委員長

あとですね、スタジアムで募金して「選手をあと一人アウェイに連れて行こう」と言う運動とかも考えてみたりしたんですね。

一般参加者

募金などの援助では長続きしないのではないと思う？

一般参加者

チームとしてマッチデイやチラシの予算はどのようになっているんでしょうか？

菊次専務

今年も広報物含めた予算も組んでおります。細かい部分についてはこれから検討中の部分もございます。

森崎事務局長

色々意見が出ていて皆さんの気持ちはよく判るのですが、今シーズンも観客 3,000 人という目標があって、例えば支援会でチケットを買う、請け負う。そういうのが支援会じゃないかと思う。それが 1 番クラブが喜ぶますよ。意見や提案ばかりの前にまず先にそれをやるべきではないでしょうか？

藤原運営委員長

しかし、ここに人（参加者）はですね、そういったチケットを（余分に）買うといった事をずっとやってきた人達な訳ですよ。そして、そのやり方に限界来ているのが今の状況だと思うんですよ。

森崎事務局長

でも要求ばかりになっていると思う。ポスターやチラシなどの提案があっているが、効果があるかは判らない。まずは目に見える行動が必要ではないですか？支援会でチケットを販売する事だって出来るはずでは？まずは開幕戦にハッキリ人を入れる事が大事だと思う。

一般参加者

私は一人でも多くの観客に来て欲しくて、それ（チケットを販売する）を個人的にやっていた事があるんですが、物凄くストレスだったんですよ。買ってもらうのに凄く気を使って。割引もない定価で売って回るっていうのはキツイと思う。

一般参加者

私もちょっとそれは反対です。支援会でチケットを買うとか売るとなると支援会に参加すると、そういう作業をやらなければならないとなってしまうし、チケットを買うとか売ると言うのは支援の枠を超えてしまうと思います。ポスターを貼るのにも掲示場所や枚数などのハードルがあるのに、チケットだけは自由に売って、買ってと言うのは・・・。

藤原運営委員長

事務局長の意見も大事だと思うんですが・・・難しい面も多いと思います。人を集めてというなら、例えば、ある人から聞いたアイデアなんですが、開幕戦は長崎県在住者なら全員無料にしてしまう。そうやってとりあえず人を集めて、その代わりにシーズンパス販売や後援会入会に全力を尽くす・・・それも一つのアイデアだと思うんですよ。

森崎事務局長

それをやってスタジアムが満員になると思えない。

一般参加者

とりあえず、チケットについても支援会で希望者を募ってという形にしてみてもどうでしょうか？

大山支部長

時間が少なくなりましたので次回の話をしたいのですが、開幕戦まで時間がありません。特に美術館のイベントもあるので今月中にもう1度会議を行いたいのですが、都合の良い日程ありますでしょうか？

一般参加者

別の層の参加者の参加をうながすという意味で、日曜などいつもと違う時間帯にしてはどうでしょうか？

大山支部長

では、今までと違う日程での開催を検討したいと思います。

平鍋会長

本日、いただいた意見は運営委員の方で取りまとめまして、後日クラブ側と協議を行いたいと思います。チケットや予算をどうするといった問題もありますが、色んな意見を交換していきたいと思います。日程が押し迫っている提案もありますので、出来るだけ早く回答出来る様いたしますので、どうぞこれからもご協力よろしくお願いいたします。本日は本当にありがとうございました。

以上